

## 2018年度 日本図書館協会公共図書館部会総会記録

日時：2018年6月15日（金） 11:15～12:20

場所：日本図書館協会研修室

出席者数：構成員総数 3,192名

出席個人会員 35名、出席施設等会員 15名、委任状出席者 1,577名、計 1,627名

1. 議長選出：昨年度の第1回幹事会で2017-2018年度 公共図書館部会部会長に中山勝文氏（群馬県立図書館）が選任されており、公共図書館部会規程第4条第6項に基づき、中山勝文氏が議長に就任した。

2. 総会の成立：事務局より、総会開始時における出席者 50名に加え、委任状出席者 1,577名、合計 1,627名の参加があり、部会構成員数の過半数 1,596名を超えていることが報告され、議長が総会の成立を宣言した。

3. 議事：

議事次第のうち、1) 2017年度事業報告案及び2017年度決算報告案の報告を受けた。議事1) については拍手で承認された。

続いて 2) 2018年度事業計画案及び2018年度予算案を、事務局より報告を受けた。議事2) については拍手で承認された。

議事3) 2018年度公共図書館部会幹事について

資料5に基づき、4月の異動等による施設会員選出幹事5名と、個人選出幹事1名退任に伴う幹事を選出提案し、個人会員選出幹事は千葉県立西部図書館の高橋正名氏の選出決議を行った。

質疑

○個人選出幹事の経歴について、質問があり、事務局および部会長から、千葉県立東部図書館の館長から現在の西部図書館長に異動された。県立図書館再編の忙しい時期であるが、ご協力いただけるとの回答を得たとの回答があった。

議事4) 2018年度副部会長報告について

2018年度部副部会長、加藤信二氏（大阪府立中央図書館）が退職のため、後任館長の矢追武氏が副部会長に選出されたことが、報告され、了承された。

議事5) 公共図書館部会推薦理事候補について

資料5により、事務局から説明。部会選出の國松完二理事から退任届が出され、理事候補を公共図書館部会規程（以下、部会規程）第11条第1項「理事長から理事候補者の選出を求められた場合には、前条第4項（5）の規定に基づき、幹事会においてすみやかに理事候補者を選出するものとする。」とあり、電磁的記録による表決で部会長の中山勝文氏を選出し、先ほど開催の幹事会でもそのことを確認したことが報告された。

議事6）公共図書館部会選出代議員候補を部会規程第12条第1項「代議員候補者の推薦を行う場合、部会長は、各地区からの推薦を得て、幹事会の承認を経て本法人の選挙管理委員会に推薦する。」とあり、先ほどの幹事会で資料6により幹事会で承認を得たことの報告があった。

議事7）その他

公共図書館が行う調査活動について、2016年度に行ったアンケートをもとに行う。詳細は幹事会でつめることで承認を得た。

#### 4 報告事項：

資料8、資料9に基づいて、全国図書館大会について報告があった。また、安藤和紀幹事（三重県立図書館長）から第105回全国図書館大会について開催の案内があった。

次に、資料11により昨年の11月、雑誌『自由と正義』の切り取り被害のあった件の報告があった。

資料12により日本図書館協会の声明・要望・意見・ヒアリングへの対応と2017年7月5日に開催したシンポジウム「図書館とまちづくり」について報告があった。

報告事項への主な意見として、「所管に関する意見について」に8件の意見があった。図書館を教育委員会所管とすべきという意見や、現状で教育委員会以外に移管されている自治体で支障はでていないなどの意見があった。

以上の意見交換ののち、報告事項を終了した。

退任される國松完二幹事からあいさつがあった。

以上をもって、総会を終了した。